

情報公開文書

研究課題名	定年退職後再雇用で勤務する一般病院の小児外科医
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	当 院 所 属 <u>小児外科</u> 氏 名 <u>北原 修一郎</u>
研究期間	(西暦) 承認日 ～2024 年 4 月
研究の概要	(本研究の意義・目的) 小児外科を担当する医師は、65 歳を超えると卒業することが多い。当科は 2005 年より 1 人常勤体制となり、大学からの非常勤医師に頼って診療してきた。救急疾患に対しては、常時小児科救急当番医師が携帯電話を持って、地域診療所からの電話連絡が取れる小児救急ホットラインというシステム構築がなされている。一般病院の小児外科医として、退職後再雇用で勤務する時、定年前後の勤務体制や診療の変化について検討したい。 (研究方法) 2021 年 3 月、65 歳を超えて退職、週 5 日勤務の再雇用となった。退職前後の約 2 年半を比較して、勤務体制と診療体制の変化を電子カルテにより検討する。2018 年 10 月より 2023 年 9 月までに入院して手術した症例を対象として、経過を検討する。
試料・情報	カルテデータ
研究対象	2018 年 10 月より 2023 年 9 月までに小児外科に入院して手術した患者さん。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>小児外科</u> 氏 名 <u>北原 修一郎</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439